

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成 23年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日
3. 業務の範囲	(1)旭ヶ丘公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)旭ヶ丘公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P80.81(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 大ホール:52.8%(平均値比92% =52.8÷57.1%) 中会議室:35.5%(平均値比97% =35.5÷36.6%) 小会議室:36.4%(平均値比98% =36.4÷37.1%) 研修室:23.9%(平均値比105% =23.9÷22.7%) 和室(A):27.0%(平均値比93% =27.0÷28.2%) 和室(B):27.48%(平均値比87% =27.4÷31.5%) 料理実習室:11.8%(平均値比115% =11.8÷10.3%)	4点		
				平均値比(96%)=利用率(30.7%)÷32.1%(上記(2)適用)							
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P80.81(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 大ホール:22,417人(平均値比102% =22,417人÷21,938人) 中会議室:6,112人(平均値比95% =6,112人÷6,422人) 小会議室:4,183人(平均値比106% =4,183人÷3,945人) 研修室:2,717人(平均値比103% =2,717人÷2,649人) 和室(A):4,851人(平均値比97% =4,851人÷5,024人) 和室(B):5,245人(平均値比95% =5,245人÷5,518人) 料理実習室:1,230人(平均値比110% =1,230人÷1,122人)	4点			
			平均値比(101%)=利用人数(延べ45,255人)÷44,683人(上記(2)適用)								
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P83～86(文化事業一覧) ①公民館まつり ・ふれあいまつり 参加者 460人 (ステージ部門発表会、フリーマーケットなど) ・趣味の作品展 参加者 465人 ②地域意識醸成事業 ・夏休み親子工作教室(85人・北栄校区青少年まちづくり市民会議との共催) ・健康サロン ラジオ体操で楽しいひとときを 184回 2,354人 ・食糧備蓄の必要性を学ぶ「防災講座」	仕様書以上 13点	・ラジオ体操を通して、参加している地域住民の交流が深まった。 ・地域の関心ごとである防災について考えるワークショップを開催することができた。	13点			
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P83～86(文化事業一覧) ・子どもの居場所づくり「寺子屋」 ・おやじのお手軽一品料理 6回 84人 ・みたけ華ずしをつくろう 2回 48人	期待以上 13点	・公営団地や大型団地が立ち並び、共働きの多い地域の子どもの居場所づくりとして、地域のボランティアが、地域の子どもを見守る事業を継続的に開催している。 ・地域の人材を講師として地域をつなぐ公民館事業を開催している。	13点			
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)		①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P88(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点		
			②保守・点検			年次報告書P88(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回) ・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回) ・・・年14回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
			④小規模修繕			年次報告書P88(有償修理の内訳) 有料修繕 全15件 総額 581,475円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 協定書の規定(修繕1件20万円)の範囲を超えて、修繕している。			
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			特になし	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点	
			②環境への配慮			節電:・こまめな消灯・夜間ブレーカー遮断・扇風機、ひざ掛けの貸出で冷暖房の適正温度の呼びかけ・地区事務所東窓にゴーヤカーテン育成 (ほぼ全館LED照明) 節水:・雨水利用・花壇のこまめな除草・屋外トイレの冬季水道管破裂予防のため早めの養生 その他:・除草、花壇整備・再生紙購入と裏紙の活用・エコマーク商品の購入 ・職員、地域ボランティアによる定期的な草刈り・できるだけ殺虫剤を使わないで、害虫のこまめな駆除	期待以上 3点	適正に実施されている。		
			③バリアフリー			・体の不自由な方のため、玄関入り口の段差軽減用に発泡スチロール製ブロックを用意し、職員がサポートしながらご利用いただいている。 利用者の様子を連絡ノートに記載し、次回利用時に活かせる様、職員間で情報を共有	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			④備品管理			・備品に不具合がないか、安全に使用できるか定期的に点検し、必要な修繕を行っている。 ・安全性に問題が生じる場合は速やかに買換えている。(天井扇撤去、長机や卓球台の購入) ・買換えた備品には「備品シール」を貼り、適正に管理している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑤個人情報保護			多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・屋外トイレへの悪戯(石の投げ込み、トイレトベーパー詰め込み、水タンクチェーン切断等)の頻発→職員による点検回数を増やし、貼り紙で注意を呼び掛けましたが、悪戯が連日続いた5月は、一時的に使用禁止とし、館内トイレ利用の案内掲示をしました。 ・夏休み親子工作教室参加の小学生がクレーガンで指に軽い火傷→指を冷やすなど処置。器具の扱いには十分注意を呼び掛けた。 ・中会議室窓ガラスが割られました→警察に被害届を提出し、速やかに修繕しました。 ・社交ダンスのメンバーが他の女性メンバーのダンスシューズのヒールで足の甲を踏まれ、骨折→通院治療後、公民館総合保険の保険適用。	事故なし・対応に不備なし 0点	迅速かつ適切な対応を行った。	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入19,807,191円÷支出17,980,416円＝110%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	5点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・大人もラジオ体操をする場所が欲しい。→利用の少ない時間帯を利用して、8月の平日2回、ラジオ体操を実施 ・ラジオ体操を夏以降も続けてほしい。→10月から「健康サロン ラジオ体操で楽しいひとときを」として再スタート ・「みただけ華ずしをつくろう!」を学びたい。→6、3月の2回開催 ・多治見市図書館本館では人気の図書は予約待ちが多いため、公民館でも借りられるよう人気本を揃えて欲しい。→ベストセラー図書を含め、話題の図書は積極的に設置	期待以上 8点	各要望に対し、迅速に対応し、かつ新事業に取り入れるなど積極的な対応が見られる。	8点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・駐車場について、保育園行事と公民館利用者とどちらが優先か?→保育園保護者も公民館駐車場を利用されることを説明し、大きな行事が重なる時は、定期利用者にその旨、お伝えし理解を得ます。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても、丁寧に応対し、迅速かつ適切に対応している。	4点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・アンケートや窓口、毎日の会話などから、ニーズを掴み、また、多岐にわたり変化の大きい社会情報にアンテナを高くした事業を実施する。 ・「放課後の子どもの居場所づくりとしての寺子屋事業」の継続 一人親家庭の多いこの地域に立地する公民館の事業として、地域住民ボランティア講師の協力で進めている「放課後の子どもの居場所づくりとしての寺子屋事業」の充実をめざし教えてもらう子どもの居場所として、また教えるボランティアの活躍の場として継続します。 「地域全体で子どもたちを見守ることの大切さ」意識してもらい、地域みんなで見守る。 ・今後も、学校、青少年まちづくり市民会議、児童センター等と日頃から一層情報交換し、この地域の子どもたちが夢や希望や目標を持てるような「子どもの育ち」を助ける地域づくりを継続して進める。	期待以上 13点	公営団地や大型団地が立ち並び、共稼ぎが多いため、放課後の子どもの居場所づくりに力を入れ、取り組んで成果をあげている。 子どもの問題行動等を地域とともに見守りながら、良い方向へ導くよう努力していることは大変評価できる。 今後も地域や関係施設と情報を共有し、ともに子どもの健全育成に努めていただくよう期待する。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	適正に実施されている	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点	
合計			##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				全体的な評価 ・様々な問題を抱える地域の中で頻発するトラブルに対し、適切に処理し、公民館の役割以上のものを担っている。 ・ラジオ体操で、地域の参加者の交流が深まった。 ・防災講座で、食料備蓄のあり方を考え、次年度へとつながる事業展開ができた。 ・「寺子屋」事業では、放課後の子どもの居場所づくりに貢献した。新規事業ではないが、継続的効果の意味のあるものである。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	合計85点	極めて良好